

【学校評議員からの質問・意見等】～魅力ある学校づくりを～

休業期間中の子どもたちの生活や、ストレス対策についてどうしていたのか？

- ・休業中も分散登校を実施し、宿題や予習を出して家で過ごすときの時間割などを示し生活リズムが崩れないようにした。
- ・学校行事がなくなる中、活動にも制限があり子どもたちにもストレスがあったと思うが、学校再開後、里海活動などを通して外での活動も取り入れたため、少しではあるがストレス解消につながった。

保護者アンケートで「すすんで読書」の割合が減っているがどうしてか？

- ・学校での読み聞かせや読書は、子どもたちは大好きであるが、家に帰るとそれ以上に好きなゲームやyoutubeに興味が行き減っていると考える。
- ・これ以上活字離れがすすまないように、具体的な目標設定などに取り組んでいく。

運動会での工夫やコロナ対策は？

- ・保護者の参観は人数制限は設けず、観覧席に区画を作り1区画に3家族までの制限をした。
- ・接触や密になる競技をなくし、6年生が新たに考えた競技を実施し、児童たちには好評だった。また、6年生たちも満足していた。
- ・鼓笛隊の発表機会がなくなり、児童・保護者ともにストレスが溜まっていたと思うが運動会で発表ができたのでよかった。

休業期間があって学習の遅れはないか？

- ・学校再開後、最優先課題として学習の遅れを取り戻すことに取り組んできた。先生方の出張や行事がほとんどなかったため、1学期中にはほとんど遅れを取り戻した。
- ・また、先生方と児童が学校で過ごす時間が確保されたので、生徒指導上でも目が行き届き児童の変化にも敏感になり、未然防止につながった。アンケート結果にも表れてきている。